

「予防医学活動（健診検査および健康教育等の健康づくり事業）を通じて
人々の生涯健康、健康寿命の延伸に寄与すること」が本会の果たすべき使命です。
こうした事業を続けるためには、スタッフ一人ひとりが予防医学活動の実践者として
高いヘルスリテラシーを持ち、心身ともに健やかな状態を維持していることが重要となります。

そのため本会では2019年10月に健康経営宣言を行い、さまざまな取り組みを展開しています。
これらの取り組みが評価され、2021年からは2年連続で
「健康経営優良法人（大規模法人部門、ホワイト500）」の認定を受けました。
このシリーズでは、こうした本会の健康経営の取り組みをご紹介します。



本会の取り組みを紹介します

POINT

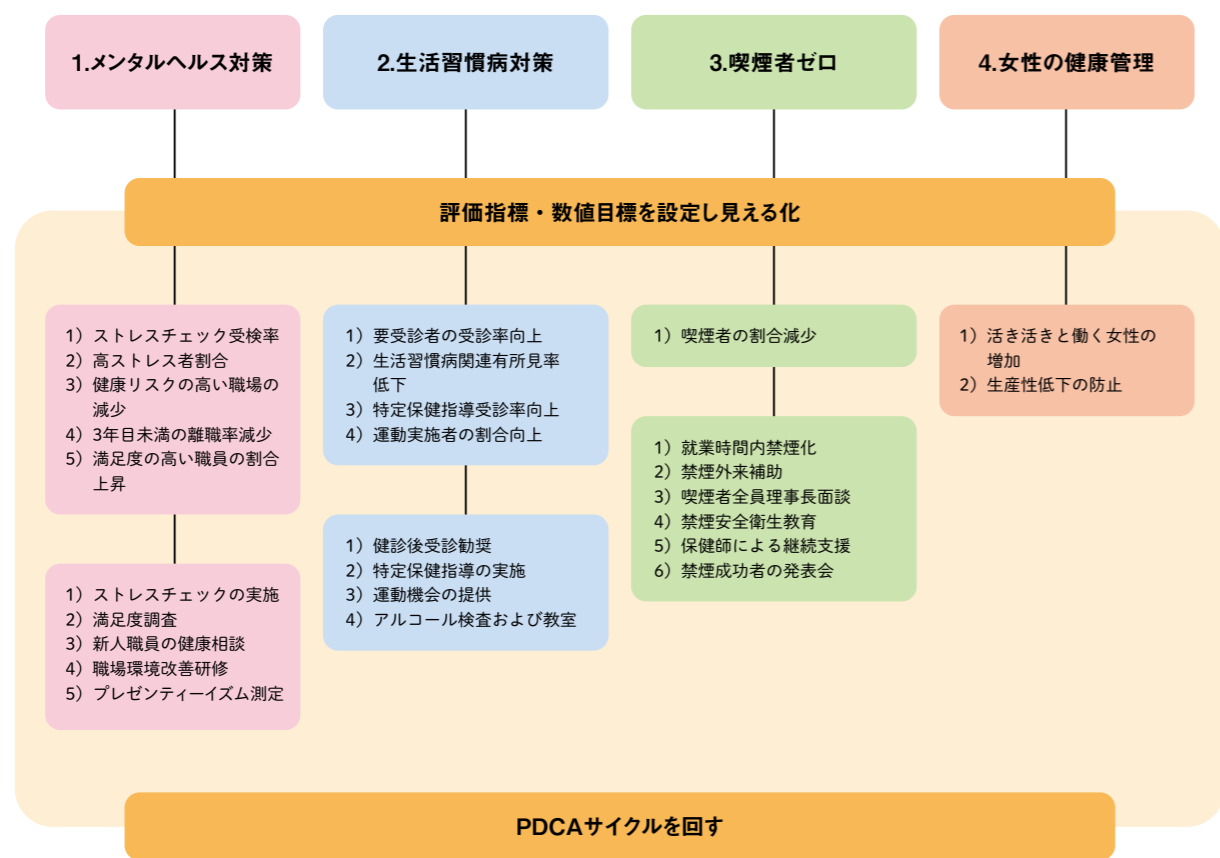
2 重点施策

2019～2023年度の重点施策は、①メンタルヘルス対策②生活習慣病対策③喫煙者ゼロに向けて——の3点としました。なお、本会は女性のスタッフが増加しており、新たに女性の健康課題が浮かびあがってきたため、2020年度からは「女性の健康管理」を重点施策に追加しています（図2）。

重点課題を絞り込む際には、数度にわたって健康保

険組合を訪問、協議し、スコアリングレポートの内容把握、医療費等の現状分析などを行いました。また、健康診断集団分析結果、ストレスチェック結果、特定保健指導実施状況、喫煙状況、安全衛生活動の状況、就業状況などのデータを収集し分析を行い、先に収集した医療保険者からのデータも踏まえ、立案しました。

図2 重点施策(2019～2023年度)



本会の健康経営宣言

東京都予防医学協会は、「人々の健康を守り、これを向上させ、福祉の促進に寄与すること」を目的に、予防医学を通じて、すべての人々の生涯健康・健康寿命の延伸をめざし健康づくり事業を展開しています。

本会が、社会に認められ評価される組織であり続けるためには、品質、サービス及び顧客満足度の向上はもちろん、職員一人ひとりが心身ともに健康で、かつ健康知識や技術を積極的にお客様に

提供できる環境を備えた活力ある職場でなければなりません。

私たちは、職員の健康を重要な経営資源ととらえ、東京都医業健康保険組合と連携し、職員の健康の保持増進に積極的に取り組んでいくことにより、快適な職場づくりを推進していくことを宣言します。

公益財団法人東京都予防医学協会
理事長 久布白 兼行

POINT

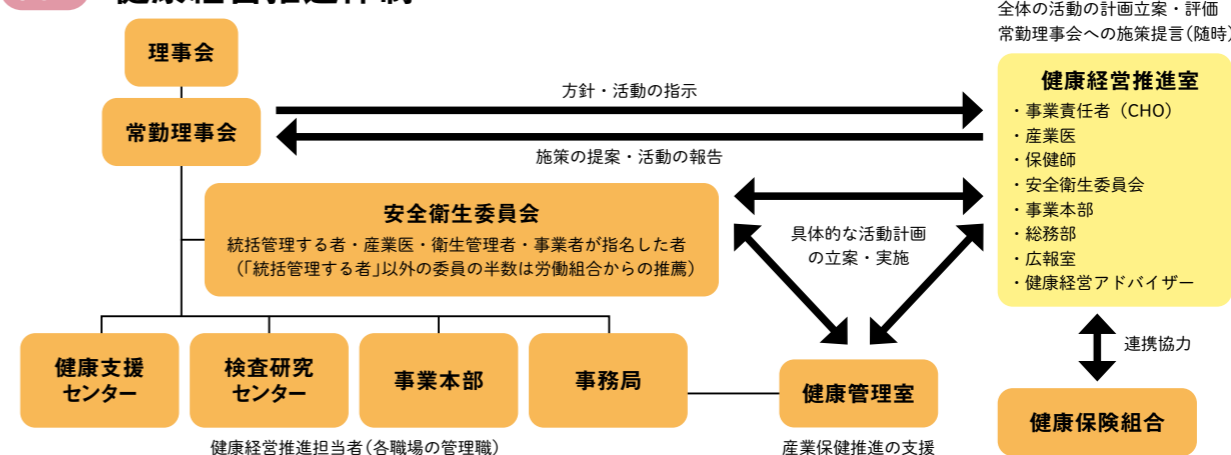
1 推進体制

2019年7月に健康経営事業責任者（CHO）、産業医、保健師、安全衛生委員会、総務部、健康経営アドバイザーから構成される健康経営推進準備室を立ち上げて取り組みを開始。当初より、医療保険者とコラボヘルスの契約を締結し、連携を密にしています。

2020年9月には健康経営推進室に名称を変更し、

新たに広報室が加わりました。また、健康経営推進施策の実践の推進、実施状況の把握、健康経営推進室への報告・相談などの役割を担う「健康経営推進担当者」を設け、その担当者を各課（科）長とし、全部署が一体となって取り組む体制を整えました（図1）。

図1 健康経営推進体制



POINT

3 重点施策「喫煙者ゼロに向けて」

「喫煙者ゼロに向けて」は、本会が健康増進支援機関として最も力を入れている重点施策の一つです。「タバコを吸わない人 100%」をキャッチコピーに、さまざまな施策を実施し、2017年度以降、喫煙している人の割合は減少傾向にあります（表）。

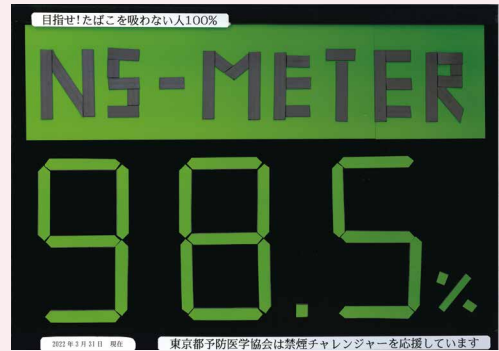
2020年度からは「出勤から退勤まで禁煙（休憩時間も含む）」を就業規則に盛り込みました。

また、ノンスモーカー100%をめざすボード（図3）を作成し、総務部等に掲示。数値の見える化で禁煙に向けたスタッフの取り組みを後押ししています。

2021年度には理事長および産業医、保健師が、喫煙者全員を対象に卒煙に向けての面談を行った他、2023年度の喫煙者ゼロ目標達成に向け、2021年10月からは「卒煙支援プログラム」を開始しています。

次号では、喫煙者ゼロに向けた取り組みの実際をご紹介します。

図3 ノンスモーカーメーター



▲ 2022年3月末現在、非喫煙者の割合は98.5%となっています。

表 喫煙している人の割合と目標値

年度	2017	2018	2019	2020	2021	目標値 (2023年)
喫煙者割合	7.1%	7.2%	6.3%	3.1%	1.5%	0%



小児健康相談室のご案内

検診で異常を指摘された子どもを対象に、専門医によるフォローアップを行っています

学校検診で異常を指摘されたけれど、近くに専門医がない。
軽微な異常で治療は必要ないけれど、定期的な経過観察は必要。
「小児健康相談室」では、そうした子どもたちを対象として、
専門医による経過観察、生活指導を行っています。

検査や診断には費用がかかります（保険診療）。
本会で学校検診を受けた方は、検査・検診時のデータを用いて診療や相談が可能です。

	腎臓病	心臓病		貧血	脊柱側弯症	肥満・コレステロール	思春期やせ症
担当医	村上睦美 日本医科大学 名誉教授	浅井利夫 東京女子医科大学 名誉教授	鮎澤 衛 日本大学医学部 客員教授	前田美穂 日本医科大学 名誉教授	南 昌平 聖隷佐倉市民病院 名誉院長	岡田知雄 日本大学医学部 客員教授	鈴木真理 跡見学園女子大学 心理学部特任教授
外来日	第3木曜日 午前	第1木曜日 午後	不定期	第1火曜日 午後	第2月曜日 午後 第4金曜日 午後	第3火曜日 午後	第2木曜日 午後

前田美穂先生による
『貧血電話相談室』
養護教諭・保健師・看護師からの相談を
お受けします（無料）
開催日：第1火曜日 14時半～15時半



問い合わせ・申し込み

公益財団法人 東京都予防医学協会 地域・学校保健事業部
東京都新宿区市谷砂土原町1-2

03-3269-1131